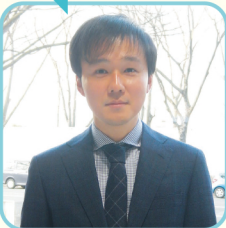


河川



河川部 河川管理課 係長

柴田 賢

平成24年4月 入局 ～当時の自分が感じていたこと～

河川部 河川計画課

中部地方整備局管内の国が管理しているすべての河川における河川堤防の整備状況などを調査・集計するために、「完成堤」、「定規断面」などの河川用語を片っ端からgoogle検索したり、河川法、省令、施行令、河川管理施設等構造令などの仕事する上で必要となるルールや河川用語の多さを痛感し、猛勉強していました。

また、平成23年に東日本大震災が発生していたため、河川管理施設の「耐震対策」の強化が必要だと感じていたことも記憶しています。

平成25年4月

沼津河川国道事務所 調査第一課

略歴



Key Points

平成28年4月 本省へ出向 ～我が国の土砂災害防止を考えて～

本省 水管理・国土保全局 砂防部砂防計画課

土砂災害から国民の生命を守るため、土砂災害の恐れのある区域について危険を周知する必要があるため、47都道府県が行う「基礎調査」に関する予算要求や区域指定を担当していました。全国が抱える課題を一緒に解決していく中で、全国に人脈が広がり、多方面に頼れる方が増え、人生の財産になっています。

また、出向していた平成28年には熊本地震、平成29年には九州北部地震が発生し、土砂災害の恐れのある区域として指定されていない箇所でも土砂災害が発生したり、要配慮者利用施設が被災する等、ソフト対策の重要性を改めて認識しました。このとき、要配慮者利用施設の避難体制の強化を図るため、土砂災害防止法の改正にも関わり、我が国全体に関係する本省ならではの醍醐味も経験することができました。



令和2年4月
木曾川上流河川事務所
調査課 計画係長

平成30年4月
庄内川河川事務所
管理課 管理係長

令和3年4月
木曾川上流河川事務所
工務課 工務係長

令和4年4月 河川法に基づく許認可

河川部 河川管理課 河川管理係長

河川には道路や鉄道の橋梁、農業や工業のために川の水を取水する堰など、さまざまな工作物が設置されています。

このような施設は河川法に基づき、洪水を安全に流下させることの妨げになっていないか？など多くの審査項目をクリアする必要があり、構造力学、コンクリート工学、各種数値計算など多岐にわたる知識を総動員して課題解決に知恵を絞りました。

令和5年4月
河川部
河川管理課
維持修繕係長

平成27年4月
沼津河川国道事務所 湯ヶ島出張所

